

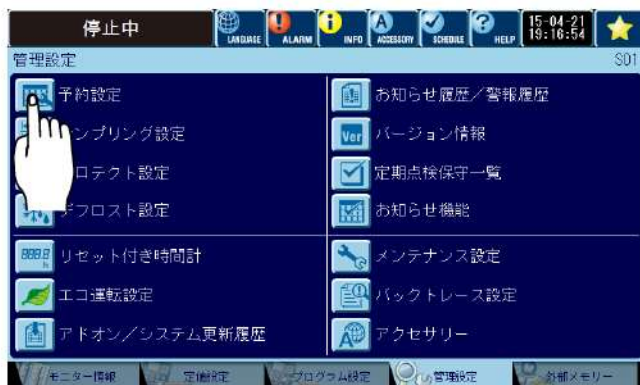
6.2 予約設定

開始/終了/クイックタイマーの予約(設定)と解除を行います。

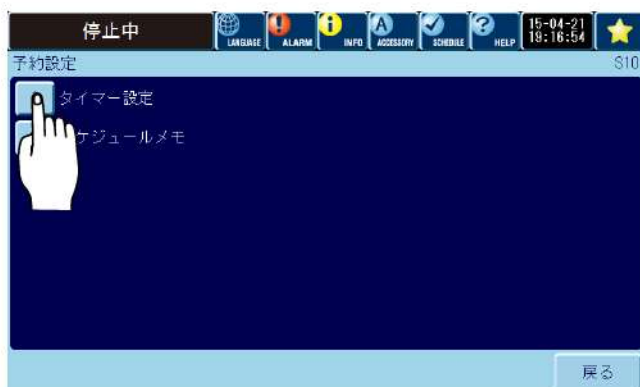
6.2.1 タイマーを予約・解除する

<手順>

- 1) スケジュールアイコンを押すか、または管理設定 タブを押して、管理設定画面の[予約設定]を押します。



- 2) [タイマー設定]を選択します。タイマー設定画面が表示されます。



- ① 予約を行う項目の[予約]を押します。
- ② 解除を行う項目の[解除]を押します。



タイマーが予約されると、アイコンが点灯状態になります。

タイマー予約



3) タイマーが実行された場合

1 回実行: 自動的に予約が解除されます。

曜日実行、毎日実行: 予約の解除をしない限り実行されます。

クイックタイマーは、タイマー指定時間経過後は[解除]されます。

通 知

- **タイマー設定で保存を行うと、タイマー予約が設定されます。**
予約の必要が無い場合は、かならず[解除]してください。
- **タイマー予約を行っていると、運転の開始/停止については、タイマー設定が優先されます。**
開始タイマー: 別の運転を実行中でも、タイマー予約している運転を開始します。
終了タイマー: 終了タイマー[停止実行]が設定されていると、計装パネルの電源が切れていてもタイマー予約時刻に電源が入ります。
クイックタイマー: 別の運転を実行中でも、タイマー予約している運転モードを開始/停止します。
- **複数のタイマーを同時刻で設定された場合は、以下の順に判定され、最後のタイマーが実行されます。**
クイックタイマー → 開始タイマー → 終了タイマー
なお、1 回実行に設定されていた場合は、実行されていなくてもタイマー予約が解除されます。

6.2.2 タイマーの開始条件の設定

運転をあらかじめ設定した日時に開始します。

タイマーは、1 回実行/曜日指定/毎日実行のいずれかを設定します。

<手順>

- 1) 開始タイマーの[設定]を押します。



- 2) 起動モード、運転モード、日付設定、時刻設定、曜日設定を行います。

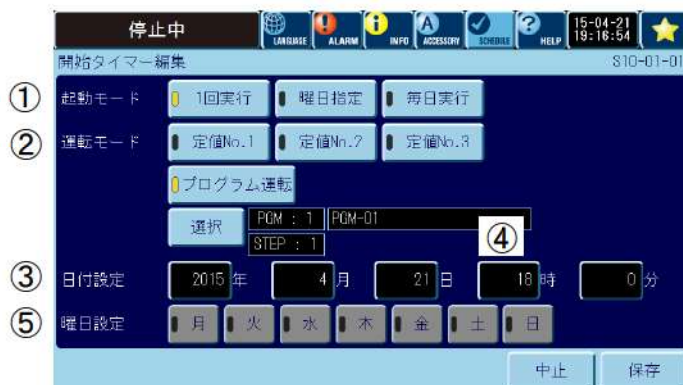


表 6.2 開始タイマー設定項目

①	起動モード	いずれか1つを選択します。	
		1回実行	指定した日時に1度のみ運転します。 ⇒ 日付と時刻の設定を行います。
		曜日指定	毎週同じ曜日の同じ時刻に運転を開始します。 ⇒ 曜日と時刻の設定を行います。
		毎日実行	毎日同じ時刻に運転を開始します。 ⇒ 時刻の設定を行います。
②	運転モード	どちらかを選択します。	
		定値運転	No.1~No.3 のいずれかを選択します。
		プログラム運転	[選択]を押し、プログラムと開始ステップを選択します。
③	日付設定	日付を指定します。 起動モードで1回実行を選択した場合に指定します。	
④	時刻設定	時刻を指定します。 どの起動モードを選択した場合でも指定します。	
⑤	曜日設定	曜日を指定します。 起動モードで曜日指定を選択した場合に指定します。	

<プログラム選択>画面



☞ 各ステップに表示されるアイコンについては、「5.2.3 プログラム編集画面の表示項目」を参照してください。

3) 設定が完了したら[保存]を押します。

実行確認画面が表示されます。

はい: 登録され、タイマー設定画面に戻ります。

いいえ: 登録せずに開始タイマー編集画面に戻ります。

[中止]を押すと編集内容を無効にする実行確認画面が表示されます。

はい: 登録せずにタイマー設定画面に戻ります。

いいえ: 開始タイマー編集画面に戻ります。

※ 保存することで、タイマーが予約されます。

予約されたタイマーを解除したい場合は、[解除]を押してください。

◆ 参考 ◆

- 現在の時刻より前の時刻を設定して保存しようとする、「予約時間が過去の時間になっています」が表示されますので、時刻を修正してください。
- タイマー予約を設定していると、計装パネルの電源を切っても開始時刻になると電源が入り運転が開始されます。
- 「1 回実行」を選択している場合は、タイマー指定時間経過後、開始タイマーは[解除]されません。

6.2.3 終了タイマーの設定

運転をあらかじめ設定した日時に終了します。

タイマーは、1 回実行/曜日指定/毎日実行のいずれかを設定します。

<手順>

1) 終了タイマーの[設定]を押します。



2) 起動モード、運転モード、日付設定、時刻設定、曜日設定を行います。



表 6.3 終了タイマー設定項目

①	起動モード	いずれか 1 つを選択します。	
		1 回実行	指定した日時に運転を終了します。 ⇒ 日付と時刻の設定を行います。
		曜日指定	毎週同じ曜日の同じ時刻に運転を終了します。 ⇒ 曜日と時刻の設定を行います。
	毎日実行	毎日同じ時刻に運転を終了します。 ⇒ 時刻の設定を行います。	
②	運転モード	どちらかを選択します。	
		停止実行	運転を停止します。
	電源(切)	計装パネルの電源を切ります。 ただし、ブレーカーは ON の状態です。	
③	日付設定	日付を指定します。 起動モードで 1 回実行を選択した場合に指定します。	
④	時刻設定	時刻を指定します。 どの起動モードを選択した場合でも指定します。	
⑤	曜日設定	曜日を指定します。 起動モードで曜日指定を選択した場合に指定します。	

3) 設定が完了したら[保存]を押します。

実行確認画面が表示されます。

はい: 登録され、タイマー設定画面に戻ります。

いいえ: 登録せずに終了タイマー編集画面に戻ります。

[中止]を押すと編集内容を無効にする実行確認画面が表示されます。

はい: 登録せずにタイマー設定画面に戻ります。

いいえ: 終了タイマー編集画面に戻ります。

※ 保存することで、タイマーが予約されます。

予約されたタイマーを解除したい場合は、[解除]を押してください。

◆ 参考 ◆

- 現在の時刻より前の時刻を設定して保存しようとする、「予約時間が過去の時間になっています」が表示されますので、時刻を修正してください。
- 「1 回実行」を選択している場合は、タイマー指定時間経過後、終了タイマーは[解除]されません。

6.2.4 クイックタイマーの設定

現在の時刻から任意の時間後に運転を開始/終了させたい場合、クイックタイマーを使用します。

運転を開始させたい場合

運転開始時間を設定し、定値運転(No.1、No.2、No.3)、プログラム運転からいずれか 1 つを選択します。

運転を終了させたい場合

運転終了時間を設定し、終了状態を停止実行、電源(切)のどちらかを選択します。

<手順>

- クイックタイマーの[設定]を押します。



- 運転モード、時間設定を行います。

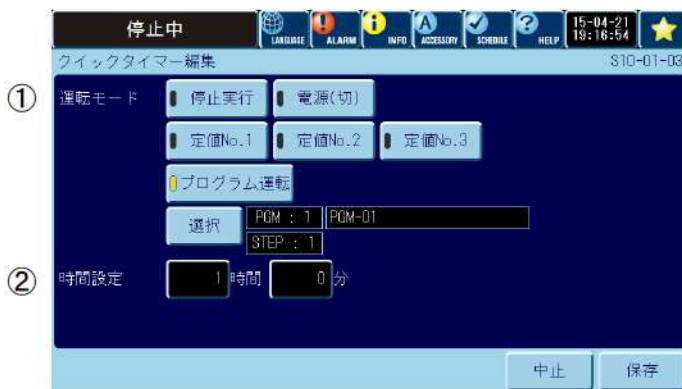


表 6.4 クイックタイマー設定項目

①	運転モード	開始させたい場合は、運転をいずれか 1 つ選択します。	
		定値 No.1～No.3	選択された定値運転を開始します。
		プログラム運転	[選択]を押し、プログラムとステップを選択します。
		終了させたい場合は、どちらかを選択します。	
		停止実行	運転を停止します。
		電源(切)	計装パネルの電源を切ります。 ただし、ブレーカーは ON の状態です。
②	時間設定	何時間後に実行するかを設定します。 入力範囲: 時間[0～9999]、分[0～59]	

3) 設定が完了したら[保存]を押します。

実行確認画面が表示されます。

はい: 登録され、タイマー設定画面に戻ります。

いいえ: 登録せずにクイックタイマー設定画面に戻ります。

[中止]を押すと編集内容を無効にする実行確認画面が表示されます。

はい: 登録せずにタイマー設定画面に戻ります。

いいえ: クイックタイマー設定画面に戻ります。

※ 保存することで、タイマーが予約されます。

予約されたタイマーを解除したい場合は、[解除]を押してください。

◆ 参考 ◆

- クイックタイマーは、タイマー指定時間経過後は[解除]されます。
- タイマー予約を設定していると、計装パネルの電源を切っても開始時刻になると電源が入り運転が開始されます。